瞑想自省録　２０２５−８

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2025.8

 テーマ　「書くべきかどうかな？」

私のリーダーシップ論の集大成として書いた「リーダーの誓い」が嬉しいことに

評判がいい。リーダーシップには、二種類、すなわちExterior Leadershipと　Self Leadershipがあると説いた。Exterior Leadershipとは、フォロワー（他人・社会）に対するリーダーシップで、Self Leadership とは自分自身に発揮する内的リーダーシップで、自分を高め「最高の自分」になるためのリーダーシップである。

Self Leadershipの概念が新鮮なようだ。読者の殆どがいかに「最高の自分」になるか、意識して考えたことがなかったようだ。Self Leadershipだけに焦点を絞り、価値観が大逆転しつつあるこの混迷の時代を生き抜くために、幸せな人生を送るために、いかに自分を高めるかの解説書を出して欲しいという要望が多い。

　私が「今の知識と体験を持って　２０歳に生まれ変わったら、どう自分を高め、人生を楽しんでいくか？」面白いテーマである。２０歳でなくても、４０歳、６０歳、否７０歳でも遅くはない。どの年代からでも自分を高めることができる。

その様な応援歌を書くことは意義があるだろう。

　私の処女出版は、５０歳の時、ハーバードBSのAMP(Advanced Management Program)に参加、その体験を表した「挑戦！ハーバード留学」であるが、以来

驚く勿れ19冊の出版となった。あと、自分の天職とも思うコーチングの本を学術的に書いて終わろうと考えていたが、この要望に応えるべきか否か？

このセルフ・リーダーシップの本（仮題：「あなたも自分の人生のリーダーたれ！――セルフリーダーシップで人生に成功する。）に着手するか否か？　　迷っている。

残り少ない人生。やりたいことが多く、時間的に割く余裕があるか否か？

大いに迷っている。

しかし多分書くことになるのだろうな？　　書くとしたら、多分挿絵かマンガを入れて、気軽な本にするかな？？？？？？　と　またまた色々考え出す。

以上